



めざせごみゼロ!!

新年はたくさんのごみが出ます。「どうやって出すの?か迷ったら?」ホームページや分別辞典を使ってルールを再確認!年始は新年のあいさつによる人寄せやお正月飾り、お年賀や福袋などたくさんの物が行き交いごみも出ます。疑問もごみも解消して新年をすっきり過ごしましょう!

【これって何ごみ?】

資源A

カレンダー(金属は外して)
古い年賀状
未使用の書初め半紙
お歳暮やお年賀の紙製箱
福袋の紙袋や包装紙・衣類・着物

資源B

カセットコンロ(ボンベを外して)
ピン(割れたものも含む)
餅網・鉄板(50cm以下)

可燃ごみ

使用済み書初め半紙(墨を含んだもの)
ケーキ、ピザの空き箱(汚れているもの)
練炭(1kgまで)・使い捨てカイロ
保冷材(ケーキやおせちに付いている)
おせちの容器(プラスチック製)
正月飾り(歳の神に出せない場合)
汚れたタオル類・下着類

有害ごみ

空のカセットボンベ
蛍光灯
電池やバッテリー

不燃ごみ

電球
LED電球
食器(ガラス・陶磁器)

使用済み 小型電子機器

ゲーム機本体
充電器
時計
携帯電話
電子レンジ
リモコン



残った食材、お餅、おせちは工夫して違う料理にして食べましょう!

福袋で購入したけれど残念ながら好みに合わなかったものは、フリーマーケットや、お友達と交換して活用しましょう!新年のごみの回収は1月4日(月)可燃ごみからです。年末年始のごみの量が例年多いため普段より回収に時間がかかることもあります。朝8時までに出してください。

一人ひとりの行動が積み重なれば効果は大きくなります。「めざせごみゼロ!!」を合言葉に小さなことから一緒に取り組みましょう!

問 生活安全安心課 環境リサイクル係 ☎ 042(588)5068

積雪や凍結路面に係る救急事故に注意しましょう!

毎年12月から3月までの期間に、積雪や凍結路面により滑って転倒するなどの救急事故が多くなります。12月から3月までの期間中、東京消防庁管内では過去5年間に1,251人が積雪や凍結路面に起因する事故で救急搬送されています。

積雪や凍結路面での怪我を防ぐために以下のことに気をつけましょう。

- ・靴は滑りにくいものを選びましょう。
- ・足元に十分気を配り、ゆっくりと歩きましょう。
- ・残雪や凍結路面を避け、時間に余裕を持って行動しましょう。
- ・車の運転はスピードを抑えて、歩行者や他の車との距離を十分にとりましょう。

問 秋川消防署 ☎ 042(595)0119

